

韓国鑑定院との業務提携について

平成21年6月2日
財団法人日本不動産研究所

平成21年5月27日に株式会社韓国鑑定院 (<http://www.kab.co.kr/>) の黄海成 (ファン・ヘソン) 院長一行が、当研究所を表敬訪問し、当研究所5階会議室にて、日・韓不動産鑑定会議及び業務提携協定書調印式を執り行いました。

株式会社韓国鑑定院は、総職員数約800名（うち鑑定評価士数約210名）で、韓国国内に38の支店網を有する韓国最大の鑑定機関です。韓国鑑定院と当研究所は1990年に業務提携関係を締結し、15年以上の協力関係にありましたが、不動産市場ボーダレス化の流れの中で、両国における幅広い不動産評価等のニーズに対応するよう、より実務的で実行力のある関係を築くべく、今回の業務提携関係強化の合意に至りました。

今後は、不動産鑑定評価・コンサルティングの共同研究、共同処理、人材交流などを通して、より強固な海外ネットワークの構築を図り、両国の鑑定評価制度発展等に寄与していきたいと考えております。

